

# 令和元年度「下水道の日」街頭キャンペーン実施内容

## 1 下水道の日とは

「下水道の日」は、1961年（昭和36年）、著しく遅れているわが国の下水道の全国的な普及（当時の普及率：6%）を図る必要があることから、このアピールを全国的に展開するため、当時の下水道を所管していた建設省（現在の国土交通省）、厚生省（現在は環境省に所管変更）と日本下水道協会の前身団体が協議して「全国下水道促進デー」として始まりました。

また、9月10日と定められましたのは、下水道の大きな役割の一つである「雨水の排除」を念頭に、台風シーズンである210日を過ぎた220日（立春から数えて）が適当であるとされたことによるものです。

それから約40年が経過し、日本における近代下水道の基である旧下水道法が制定された1900年（明治33年）から100年を迎え、その記念行事が行われたこと、また、2001年（平成13年）が21世紀のスタートの年にあたることなどから、近年の下水道に対する認識の高まりもあり、この際、より親しみのある名称として「下水道の日」に変更されることになりました。

毎年、9月10日の「下水道の日」を中心とした前後一週間の期間に、下水道事業者である地方公共団体が、各種キャンペーンを全国的に開催しています。

別府市ではこれまで、別府市役所内で「下水道相談窓口」等を設置し、啓発グッズ等を配布する広報活動を行ってきましたが、平成27年度からは、市役所を飛び出し、下記のとおり広報活動を実施しております。

## 2 実施内容

日 時：令和元年9月10日（火）15：00から16：00まで

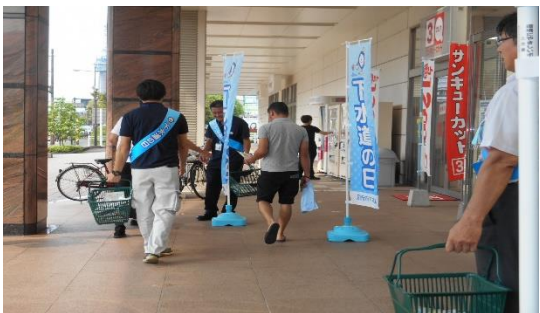
場 所：ゆめタウン別府1階正面入口前（別府市楠町382-7）

目 的：「下水道の日の周知」及び「公共下水道への接続のお願い」

内 容：市民への下水道啓発グッズ等の配布

配布物：啓発グッズ（ウェットティッシュ、チラシ、「下水道の冒険」冊子）

3 活動写真



4 啓発グッズ写真

